

令和6年度 徳島アイバンク事業計画

公益財団法人 徳島アイバンク

令和6年4月1日から令和7年3月31日までの期間に次の事業を実施する。

1. 啓発普及活動

- 1) 愛の光運動をさらに推進し、登録者の増加に努める。特にライオンズクラブでの啓発活動に協力・応援する。
- 2) 県内優良企業に啓発活動を行うとともに、寄附の依頼を行う。
- 3) 啓発用資料やパンフレットの配布を行う。
- 4) 献眼登録者の増進を図る。
- 5) 令和6年9月29日「目の健康講座」を徳島県眼科医会と共催し、大倉和代理事による演題「あなたの意思 いつか誰かにつなげるために」を講演する。
- 6) 10月の臓器移植月間に、県下重点病院にアイバンクポスターの掲示をいて頂、啓発活動を行う。
- 7) 公益財団法人とくしま移植医療推進財団、とくしま骨髄バンクを支援する会と協力して移植医療の啓発を図る。

2. 手術機器・器具の整備および充実

- 1) 角膜移植に必要な検査機器、手術機器、薬剤の購入
- 2) 角膜保存液・眼球摘出器具の新規購入と適正な配置

3. 角膜移植手術の増進

- 1) 2名献眼、4眼の角膜移植手術の実施

4. 学会・研究会への参加

- 1) 令和7年2月(予定) 全国アイバンク連絡協議会(於:東京)に出席し、活発な意見交換を行う。
- 2) 日本眼科学会総会、日本角膜移植学会、日本臨床眼科学会をはじめとする各種関連学会に出席し、活発な意見交換を行う。

5. 学術研究の助成

- 1) 国立大学法人徳島大学へ500,000円の眼球疾患研究助成(寄附金)を行う。
- 2) アイバンク事業および角膜移植関連の文献収集を行う。

6. 役員会の開催

- 1) 令和6年6月理事会・評議員会、令和7年3月に理事会を開催する。